



センター長あいさつ(藤敷庸一)

どうやって目の前の子どもを健全に大人へと育てるか。どうすれば、子育てに携わる親御さん、保育士、教師、地域行政を支援することができるのか。牧師として、いのちの電話の相談員として、PTA会長として、町内会長として、社協の評議員や理事として、教育委員として、ずっと考えてきたことでした。至ったのは児童家庭支援センターの開設です。取組の軸としたのは、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、教師、保育士の資格を持つスタッフによる来所や訪問による相談活動です。加えて、専門的心理ケアや経験豊富な多方面からのアセスメントを基にした支援、そして社会化していくためのソーシャルワーク支援を関係機関と協働しての展開…。事業は少しずつ発展しています。

具体的には、初年度は、次のような試みに取り組まれました。各市町村が行う乳幼児健診へのスタッフ派遣、このこ広場のこのこ食堂の開催、このこルーム(学習支援教室)の開設、先生方への支援、社協との連携、要対協との連携、里親支援センターとの協働、児相との情報共有、フードバンクやフードドライブを活用した生活困窮家庭児童への支援、高校通信制課程を用いた高校卒業資格取得支援等です。まだまだ不十分ですが、これらをかたちにしていくことができました。

しかし、決してゴールではありません。やっとスタートラインに立てたということですが、決意新たに二年目を迎えたいと思います。

「支援ありがとう」がびびびぎいきました

昨年5月に白浜町青少年センターで開所した「くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ」は、みなさまのご支援を賜り、初年度を終えることができました。本当にありがとうございました。

児童家庭支援センターとは、児童福祉法に基づいて設置される児童福祉施設です。「このこ」では、児童の健全な成長と発達を支援するため、様々な相談にのったり、援助をしたりしています。

初年度の相談件数は、延べ5百件を超えました。少しずつですが紀南地方のみなさまに「このこ」の名前と活動を知ってもらえています。

6年度もより支援を充実させていきますので、何かありましたら、いつでも連絡していただき、一緒に考えていければと思います。よろしくお願います。

予定通り4月から移転します



このこ広場 (3月25日開催)

エプロンシアター、この後にこのこ食堂も実施しました

相談無料・秘密厳守

児童福祉法44条の2によって個人の秘密を守らなければならないと定められています

まずはお電話・LINE・メールでご相談ください

必要に応じてお越しただり、お伺いしてお話しすることもあります

ささいなことでもお電話ください

0739-45-8818

このこスタッフが電話にです。留守番電話の場合には、お名前だけ残していただければ、折り返しご連絡しますので電話番号を通知して電話してください。

(9:00~17:45)

LINE くまのっ子のこのこ



nokonokojikasen@gmail.com

文章を上手く書けなくても大丈夫です。書ける範囲で書いてくださればお返事します。



相談窓口 (事前にご予約をお願いします)

特定非営利活動法人白浜レスキューネットワーク

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

センター移転のお知らせ

私共「くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ」は、令和6年4月1日にセンター事務所を移転することとなりました。移転先は、クオリティソフト株式会社 東館2階の一部をお借りすることになります。白浜町中の権現平に位置する自然豊かな環境のもとで、皆様の信頼にお応えできるよう倍旧の努力をしてみたいです。今後とも、よろしくお願い致します。

移転日 令和6年4月1日(月)

移転先住所 〒649-2333 和歌山県西牟婁郡白浜町中1700-2 クオリティソフト株式会社 東館2階

TEL/FAX 0739-45-8818 MAIL nokonokojikasen@gmail.com



地域全体でいじめ、不登校、ひきこもり、虐待に悩むあなたをサポートします。その悩み、抱えずにお話しませんか？

くまのっ子児童家庭支援センター のこのこ



相談無料 秘密は守ります

LINEでのご相談



通信

のこのこ
くまのっ子 児童家庭支援センター

令和5年度年度末号 (第10号)

運営者 特定非営利活動法人白浜レスキューネットワーク

幸せの土台となるコミュニティ創りへの期待

Academy 子ども教養講座④

いのちを守る
最前線から

～幸せの土台となるコミュニティ創りへの期待～



講師陣の専門的な立場での午前中の講義がつながり、幸せの土台となる「支えあうコミュニティ」を、参加者それぞれがイメージできるパネルディスカッションでした。



話しやすいグループセッションにするためのアイスブレイキング、一瞬で会場が笑顔で包まれました

参加されたみなさまの感想より

【講義】 4人の講師の先生の話が、1日で聞けるなんて、すごくありがたいと思いました。自分がしていること、やろうとしていることに対して、背中を教えてくださいました。「なぜ地域」「地域って何」の答えがわかったような気がします。

【パネルディスカッション】 4人の先生方の内容が1つにつながるといえることを実感しました。次の世代の大人である子どもをどう支えていくか、できることからしていきたいです。

【グループセッション】 いろいろな立場からの意見や質問、講師とのやりとりができてよかった。なかなかこのようなメンバーが集まってテーマに沿って学べる機会はないと思います。

【全体感想】 先進的な考え方で納得のいく講座でした。社会情勢が変化する中で、ローカルは適応力を高めていかなければならないと思いました。参加者に聞いてもらえるしかけがあり、もっとたくさんの人に聞いてもらいたい。やわらかい雰囲気の中で、楽しく話ができました。地域の方にどう寄り添っていいのかたくさんヒントと答えをいただきました。

みなさんと一緒に去来した学びの機会をもてました

白浜町社会福祉協議会とISAアカデミー(クオリティソフト)とのコラボレーション企画として子ども教養講座④が、2月25日(日)に、イノベーションスプリングス(クオリティソフト)で開催しました。

新井肇先生(関西外国語大学教授)、野尻紀恵先生(日本福祉大学教授)・森崎雅好先生(高野山大学教授)とのこのセンター長の藤敷庸一の4名の講師陣により、いのちとコミュニティをテーマにして、終日わたって学びを展開しました。

午前中の講師陣それぞれの提案講義、それに基づく、午後からのパネルディスカッション、最後は参加者それぞれの講師によるグループ別の意見交換会と会進行しました。

今回は参加型の学習会を試みましたが、みなさんの積極的な学びのおかげで、大変充実した機会になりました。

4人の講師それぞれを囲んでの意見交流参加者の活発な発言と講師陣の的確な応答でグループセッションは大変盛り上がりしました。

グループセッションは4つのグループをつくり、各グループが順番に講師陣を巡っていく手法をとりました。

各グループから出た意見は記録として残して、前のグループの意見を参考してセッションは進んでいきました。

最終的には、会全体の記録として4枚のボードが完成しました。そのうちの1枚を紹介しています。

拒絶の心から
「待てるよ」というメッセージが...

「抱いてあげたい」

「学校にいて」

「安心感」

「支えられる」

「所属意識」

「2人以上信頼」

「文化は空」

「子ども食堂(地域内)」

「親子」

「受け入れ 役割を与えて下さる実感」

「居場所と必要とされる感覚」

「知り合ったら不審者(はな)になる」

「子育て支援」

「母と話す=安心感」

「責任問題(せか)」

「この社会をどう変えるか」

「親子支援も」

「孤立支援へ(時)的」

「遊びの権利を充実させれば体感 発信」

「遊びの権利を充実させれば体感 発信」

※シリーズ「知ろう考えよう子どもの福祉」は、紙面の都合で休載させていただきます。



のこのこ広場のご案内

～親子で遊びに来ませんか～

4月

4月は新しい年度の始まり。環境が大きく変化されるご家庭もあると思います。環境の変化は子どもにとっても不安なことではありますが、新しい生活の中の楽しいことに目を向け、家族で話題にしていくと、不安も和らぎます。まだおしゃべりをしない小さなお子さまでもこれは同じ。笑顔で話をしている家族の表情を見ていると心も和らいでいくことでしょう。

さて、今年度第一回目ののこのこ広場は会場を移転し、スタートします。今年度も親子の楽しい集いの場を用意し、お待ちしております。

4月の予定

| | | |
|---|---|--|
| <p>親子ひろば</p> <p>4月 8日(月) 22日(月)</p> <p>自由遊び・紙芝居など 9:30～11:00</p> <p>22日は11時頃～のこのこ食堂(親子100円) ※大人一人増えるにつき+100円</p> | <p>親子リトミック</p> <p>4月17日(水) 10:00～10:40頃 (定員) 8組</p> <p>申し込みが必要です 動きやすい服装でお越しください</p> |  <p>リトミック 申込み</p> |
|---|---|--|



開催場所について



| 日 | 4/8(月) | 4/17(水) | 4/22(月) |
|--------|--|---------|--|
| 場 所 | クオリティーソフト(株)東館2F 白浜町中1700-2クオリティーソフト(株)東館(TEL 0739-45-8818) | | 白浜パプテストキリスト教会 白浜町 3137-9 (TEL 0739-43-8981) |
| 内 容 | 親子ひろば | 親子リトミック | 親子ひろば・のこのこ食堂 |

就学前の乳幼児とその保護者の方、妊婦さんも遊びに来てね。遊びながら、子育ての悩み等お話もできます。教会での開催時ははまゆう病院駐車場をご利用ください。

授乳スペース、おむつ替えスペースあります

22日は月1回の、のこのこ食堂の日です。食堂利用のみ予約が必要です。利用される方は4月19日 17時45分までにご予約下さい。右のQRコード又は、電話にてご予約いただけます。
※NPO 法人白浜レスキューネットワーク子ども食堂事業の一環として、のこのこ食堂を開催します。



のこのこ食堂申込み



くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ

連絡先 TEL 0739-45-8818
FAX 0739-45-8819



のこのこ HP



G mail

